

東洋大学が「スーパーグローバル大学創成支援(SGU)」 事業評価で「A」を獲得

東洋大学（東京都文京区／学長・矢口悦子）は、文部科学省が実施する「スーパーグローバル大学創成支援」（事業期間：2014年度～2023年度）の事後評価（2024年度実施）を受け、5段階評価（S～D）のうち「A」（十分な取組状況で事業目的が達成され、今後も持続的な発展が期待できる）評価を得ました。

スーパーグローバル大学創成支援は、日本の大学の国際競争力の向上を目的に、国内外の大学との連携などを通じ、世界レベルの教育研究を行うトップ大学や国際化を牽引するグローバル大学に対し重点支援するものです（タイプAのトップ型に13大学、タイプBのグローバル化牽引型に24大学の計37大学が採択。本学はタイプBに採択）。

今回の評価結果について、「エリートから中核人材に至るまで幅広く育成をすることで、全学のグローバル化構造をピラミッド型からダイヤモンド型へと変革を行ったことは、大規模総合私立大学としての強みを最大限に活かしており、高く評価できる。国際関係の新学科設置や学部改組、大学独自の「Toyo Global Leader（TGL）プログラム」の展開を含む教育体制や学習環境の整備が着実に進められ、学生の国際的な資質を高める具体的な施策により、派遣や受入れ、海外協定件数や語学力向上などに一定の成果が表れている。」などのコメントが付されました。

副学長（国際化推進担当） 荒巻俊也教授 コメント

本学は2014年のSGU採択から2023年度までの10年にわたって、TGD構想を掲げて大学全体の国際化の取り組みを進め、学生モビリティの向上、グローバル教育の基盤の拡充、学生の英語力の伸長など、さまざまな成果をあげてまいりました。また、このような数量的な成果だけでなく、本学が国際化を進めている総合大学として、国内ばかりか海外においてもひろく認知いただけるようになったことも重要な成果であります。これらの成果は、本学教職員の努力、学外の皆様からのさまざまな形でのご協力やご支援、そして何よりも学生たちの奮闘によるものと思います。皆様に厚く御礼を申し上げます。

東洋大学ウェブサイト スーパーグローバル大学創成支援事業(SGU)成果報告

<https://www.toyo.ac.jp/academics/international-exchange/tgd/report/>

▼東洋大学 SGU 事業に関する問い合わせ先

東洋大学国際部国際課

E-mail : ml-intl@toyo.jp



東洋大学

▼報道関係の方による取材の問い合わせ先

東洋大学総務部広報課

E-mail : mlkoho@toyo.jp

【学校法人 東洋大学について】

東洋大学は 1887 年に哲学者・井上円了により「哲学館」として創立され、「諸学の基礎は哲学にあり」「独立自活」「知徳兼全」を建学の精神としています。創立者の志を受け継ぎ、東洋大学の教育理念である「物事の本質に迫って深く考え、考察を重ねること」を基礎とし、科学する力、実践する力を育てることで、地球社会の様々な課題に取り組む力を養うことを目指しています。

2024 年度現在、白山、赤羽台、川越、朝霞キャンパスに 14 学部 48 学科と大学院 15 研究科を擁する総合大学へと発展しました。

2024 年に生命科学部、食環境科学部、理工学部生体医工学科を移転・改組し、朝霞キャンパスは「生命（いのち）と食」に関する総合的な教育研究拠点に生まれ変わりました。

東洋大学 HP <https://www.toyo.ac.jp/>